

## 令和3年度 第2学期 学校経営診断集計表(教師)

(回答者数)	13名
(診断の観点)	A=できた B=どちらかといえばできた C=どちらかといえばできなかった D=できなかった
(自由記述)	○:良かった点 ●:反省点 ☆:改善の方策など ※数値が100%になっていないのは無回答者がいます。

項目	番	診断項目	評価内訳			
			A	B	C	D
1 学校教育目標等	1	地域の特色を生かした活動を展開して、「ふるさとを愛する心を持ち、社会性を身に付けた」生徒の育成に努めましたか。	42%	42%	17%	0%
	2	いじめ・不登校をなくし、明るく活気のある学校づくりに努めましたか。	42%	58%	0%	0%
	3	心の教育を推進し、誠実な心を持ち、思いやりのある生徒を育てる努力をしましたか。	58%	42%	0%	0%
	4	自己肯定感を育み、自他の生命を尊重する生徒を育てる努力をしましたか。	58%	42%	0%	0%
	5	主体的・体験的な活動を通して、「たくましく実践力のある」生徒の育成に努めましたか。	25%	75%	0%	0%
<p>○「御幣配り」を通して、地域の温かさを感じたと生徒が感想を持っていた。</p> <p>○今学期は運動会を始め、文化祭や職業体験など主体的・体験的な活動の場が多く、その中で一人一人が成長できるような声掛けやサポートをすることができていたと思う。特に環境集会や人権集会での話し合いは心を育てることにつながったと思う。</p> <p>○環境終会は、生徒の土地勘を付けさせる最初の半歩になった。</p> <p>●まだまだ総合の地域展開ができていないので本当に痛い。</p> <p>●2について評価が難しい。自分自身ができる限りと言うより、できる範囲で努力したと思っている。生徒はそれぞれであり、正解はないと思うが、実際に不登校の改善に至っていない生徒もいるのが現実。もっと何かできたのではないかと残る。</p> <p>☆1について、どのように展開すれば良いのか、他の先生方の取組を教えてください。</p> <p>☆声の大きさに留意して、自分の考えをしっかりと発表できる生徒を育てたい。</p> <p>☆不登校傾向の生徒、病弱なため学校を休みがちな生徒への支援対策について全校・全教職員で情報共有したいと思う。</p> <p>☆各先生方が不登校の問題について対応してもらっているが、改善されているとは言い難い。時には、強く引く張ることも必要だと思う。(後押しするような)</p>						

項目	番	診断項目	評価内訳			
			A	B	C	D
2 学習指導	6	基礎・基本を定着させ、学力の向上に努めましたか。	67%	33%	0%	0%
	7	体験的な学習、問題解決的な学習の充実にも努めましたか。	42%	42%	17%	0%
	8	学ぶ楽しさと分かる喜びのある授業を展開するよう努めましたか。	33%	67%	0%	0%
	9	生徒の意欲や努力を適切・公平に評価していますか。	67%	33%	0%	0%
	10	毎日の家庭学習の習慣を育てよう努力しましたか。	50%	42%	8%	0%
<p>○3年生は特に放課後に補充学習を行い、基礎・基本の定着につながったと思う。</p> <p>●タブレットを使った学習の長所や欠点について研修の場で話し合う機会があるといいと思う。</p> <p>☆睡眠時間に留意しながら、生活習慣を整え、創造的な学びを実現させたい。</p> <p>☆松中Me-Riseの習慣(気軽に先生に相談する)がいつそう広がるとうい。</p> <p>☆コンピュータを使った授業にチャレンジされている先生方が増えていると思うが、まだ躊躇されている先生もいると思う。コンピュータを一つの道具として捉え、活用すると楽な気持ちで扱えると思います。</p> <p>☆家庭学習の在り方については、一考が必要では？(毎回言っていますが…)</p> <p>☆生徒のタイピング技術に差があるので、朝読書や書写の時間を利用して、タイピング訓練の時間を取り入れたらどうか。</p>						

項目	番	診断項目	評価内訳			
			A	B	C	D
3 教育活動	11	命の大切さや生きる喜びを重視し、心に響く道徳教育を推進しましたか。	33%	67%	0%	0%
	12	人権・同和教育を積極的に推進し、豊かな感性と温かな人間関係を育てる努力をしましたか。	67%	33%	0%	0%
	13	人権サークル「プログレス」の活動を支援し、人権感覚を高め、差別解消への実践力を育てることに努めましたか。	67%	33%	0%	0%
	14	生徒が生徒会活動を自主的・意欲的に取り組めるよう支援をしましたか。	42%	50%	8%	0%
	15	特別支援学級の生徒を支援し、特別支援教育の推進に努めましたか。	50%	33%	17%	0%
	16	きらめきタイムにおいて、探求的な学習を重視し、学び方やものの考え方が身に付くよう努めましたか。	25%	58%	17%	0%
<p>○プログレスの活動が、本校の人権意識の支えになっている。</p> <p>○短学活を使って、適切な言葉を使うよう指導した。</p> <p>○特別支援学級の生徒については、全ての先生方に温かい目で見て、関わっていただきとてもありがたかった。</p> <p>☆人権集会や環境集会など生徒の自主的な活動を支援することができている。準備の時間確保が課題である。</p> <p>☆来年度に向けて、特別支援学級及び支援を要する生徒の対策(カリキュラムなど)を早く考えたい。</p> <p>☆13 人権集会の企画や普段の生徒との関わりを通じて…自分は皆とつながっているということを通して、周りに関わっていくのではなく、自分とごくわずかなコミュニティの中で安全に過ごすという姿勢が強いと感じます。教師目線ではなく、今を生きている生徒は、現実皆そうなのかも知れませんが。</p> <p>☆14 先生の数も足りず、いっぱい状況では、年度当初計画していた各種集会はやはり難しい。環境集会2回が精一杯だと思います。ただ、松中生のムード、心、能力等を考えると、様々なテーマで集会を開き、表現力を高めたいのだが。</p>						

項目	番	診断項目	評価内訳			
			A	B	C	D
4 生徒指導等	17	生徒との関わりを多く持ち、生徒の心配事や悩みに気付く努力をしましたか。	67%	33%	0%	0%
	18	社会性を身に付けさせるため、集団生活での基本的なルールを徹底させる努力をしましたか。	58%	42%	0%	0%
	19	生徒に基本的な生活習慣を身に付けさせるために、その場での指導を大切にしましたか。	75%	25%	0%	0%
	20	「あゆみ」の指導や教育相談を通して、生徒との信頼関係の確立に努めましたか。	67%	25%	0%	0%
	21	保護者からの相談に適切に応じ、連携を深めるよう努めましたか。	67%	33%	0%	0%
	22	学年会での情報交換を充実させ、共通理解に努めましたか。	75%	25%	0%	0%
	23	部活動の充実を図るとともに、生徒が部活動に意欲的に参加できるよう支援しましたか。	33%	67%	0%	0%
	<p>○保護者とこまめに連絡を取り、学校全体で生徒が学校に来られるよう支援した。</p> <p>○不登校生や欠席生徒への電話連絡(家庭訪問)など、丁寧な対応をされていたと感じた。多忙な中でも生徒一人一人と向き合おうとする姿勢は素晴らしいと思った。</p> <p>○19,22 事案や各種生徒情報について、一人または一部の教職員で進むということが、今年度は減ったのではないかと。</p> <p>●問題行動は少ないが、先生方の多忙から、生徒と向かい合う時間が十分に確保できていないと感じる。</p> <p>☆基本的な生活習慣を身に付けることが、学校生活を充実させるための手段であることを共通理解して指導にあたりたい。</p>					
項目	番	診断項目	評価内訳			
5 家庭・地域との連携	24	保護者や地域の方が来校しやすい雰囲気づくりに努めましたか。	58%	42%	0%	0%
	25	教育活動に関する情報(通信・たより等)を、積極的に家庭・地域に知らせようと努めましたか。	25%	42%	17%	8%
	26	行事やその他の教育活動に地域の方や保護者が参加しやすい工夫に努めましたか。	50%	42%	8%	0%
	27	保護者との関わりを多く持ち、温かい信頼関係を築くように努めましたか。	50%	33%	8%	8%
	28	地域の人の協力を積極的に得て教育活動を進めようと努めましたか。	8%	75%	17%	0%
<p>○文化祭の集会では、保護者に来ていただき、話し合いに参加してもらうことができた。松柏地区周辺のごみ問題について共に考えることができたと思う。</p> <p>○ジョブチャレンジでは、地域の方々に大変お世話になった。</p> <p>●25 忙しいとは思いますが、1学期の学校評価で学級・学年通信の件が指摘されていた。この件に関しては改善されていない。月1でも良いので、学級や学年の様子を担当の思いと共に配信できると良いと思う。</p> <p>☆コロナ禍も収束を望む。</p> <p>☆少しずつ日常が戻りつつある中、本校の教育に協力していただいている方々(公民館長、PTA役員、情報を寄せてくれる方々)の存在をもっと生徒に伝えるべき。紙面にはあるけれど、生徒はそこまで考えて読んでいない。集会で登壇していただくとか、総合や教科でゲストとしてきていただくとかが考えられるのでは。</p>						
項目	番	診断項目	評価内訳			
6 研修・現職教育	29	自分自身の資質・能力の向上のための研修に、積極的に取り組みましたか。	17%	83%	0%	0%
	30	学校の教育目標の具現化を図るため、計画的な研修に努めましたか。	8%	92%	0%	0%
	31	教科の指導において「確かな学力」の向上を目指す学習指導の改善・充実に努めましたか。	75%	25%	0%	0%
<p>○生徒がクロムブックを活用できるよう自己研修に努めたと思う。</p> <p>○オンライン形式になっているので、研究会などにも気軽に参加し研修を深めることができた。</p> <p>●ICTによる研修に差がある。</p> <p>☆ICTも対話も、そして教科書。本気で「取捨選択」をしなくては、教師も生徒も受け止めきれない。</p> <p>☆生徒のやる気を引き出す情報を校長室から発信したい。</p>						
項目	番	診断項目	評価内訳			
7 管理・運営	32	「環境が人をつくる」という理念に立ち、学校環境の整備と美化に努めましたか。	50%	42%	8%	0%
	33	公文書の的確な処理と管理に努め、情報化に対応した事務処理の効率化を推進しましたか。	67%	17%	17%	0%
	34	自然災害及び事件・事故等への対策を確立し、安全管理に努めましたか。	42%	50%	8%	0%
<p>○34冬場の下校指導は大切だと思いました。</p> <p>○1学期から言われている机上の整理整頓は常に意識してできたと思う。</p>						
<p>&lt;その他&gt;</p> <p>●時間割を組みながら、先生方の多忙感が伝わり、非常に心苦しく思います。もっとうまくやれたらと思いますが、現状打破は難しいです。</p> <p>●教員不足は本校だけではないようですが…。</p>						